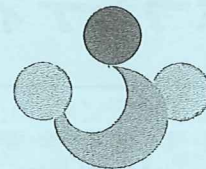


# ほっとタイム 第49号

発行日 平成23年11月24日



福知山市社協

編集発行：福知山市ボランティアセンター  
社会福祉法人 福知山市社会福祉協議会

福知山市内記10-18  
福知山市総合福祉会館内  
TEL23-3573 FAX24-5282



赤い羽根  
共同募金

10月1日▶12月31日

## 地域につながるあなたの活動

～募金ボランティア活動～

10月3日（月）赤い羽根共同募金の街頭募金を、市内8か所で福祉団体やボランティアの方々、80名の協力をいただき、実施しました。

また、産業フェアなどのイベント募金にも、ボランティアの方々にご協力いただきました。

募金活動をとおして、誰もが安心して暮らせるまちづくりに向けて福祉の輪が広がっています。



### イベント募金

産業フェア（三段池体育館）	10月22日（土）
夜久野ふれあいいきいきフェスタ	10月23日（日）
酒吞童子まつり（大江町）	10月30日（日）
三和ふれあいフェスティバル	11月13日（日）

ご協力ありがとうございました。

愛ちゃん と 希望くん

10月22日（土） イベント募金  
産業フェア（三段池体育館）



赤い羽根共同募金運動は、  
10月1日から12月31日までです。  
引き続きご協力をお願いします。

# ボランティアセンターの取り組み

(平成23年7月から10月まで)

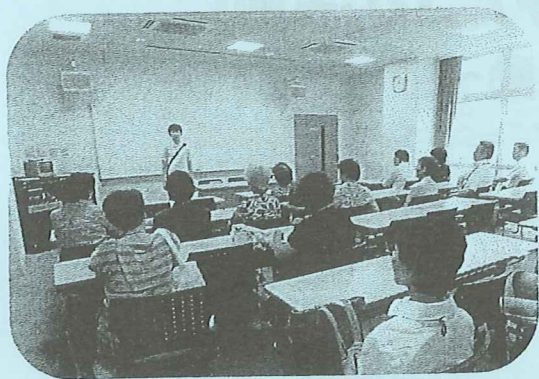
## ボランティアセンター 視察研修

7月28日(木) ボランティアセンター運営委員とボランティアのみなさん20名で、京都ライトハウスへ視察研修に行きました。当初、視覚障がいのある方の施設として発足したライトハウスは、現在、総合福祉施設として障害者地域生活支援センター・障害者支援施設・身体障害者 就労支援事業所など、8つの事業所を運営されています。

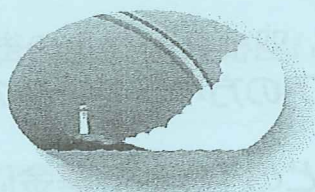
常に利用者の立場に立ち、障がいのある方の自立に向けた取り組みを学び、福祉の原点を振り返るよい機会となり、有意義な研修になりました。

ボランティアセンターとしては、今後とも研修を積み重ね、ボランティア事業の充実につなげていきたいと考えています。

京都ライトハウスは、全ての人にとって利用しやすい総合福祉会館の運営や「海なき灯台」として視覚に障がいのある方に光を放つ役割をされています。



【視覚障がいの当事者である横田さんより説明をしていただきました。】



【京都ライトハウス内の授産製品等見学】

## 傾聴ボランティア・フォローアップ研修

8月24日(水) 傾聴ボランティア講座のフォローアップ研修として、ボランティア活動につなぐことを目的に開催しました。京都いのちの電話研修担当主事 中瀬真弓さんから傾聴の心得についての講演があり、相手の気持ちを大切に受け止めるなど、体験をとおして楽しく学習できました。

【市民・ボランティアセンター登録者約70人参加】

「聴くことによって私は人としてあなたに関心を持ちます  
私はあなたの感じることを大切にしています。」

【京都いのちの電話 中瀬真弓さんより】



### 傾聴の体験

2人一組で、すき焼きの具材を自分に例えて紹介しました。

例「わたしは、とうふ。白くて柔らかく、弾力があり、少し頑固ですが、みなさんから好かれています。…」など、自分を紹介し、相手は、耳を傾けて熱心に聞きました。(傾聴)



\*\*\*\*\*  
**ボランティアのつどい**  
 \*\*\*\*\*



交流とボランティア活動の推進を目的に「ボランティアのつどい」を福知山ボランティア連絡協議会との共催で開催しました。本所・支所、それぞれの地域でボランティアのみなさんが企画・運営する中で、情報提供や活動の確認を行いました。

**ザ・やくの**

8月31日(水)実施



(読み聞かせ)

【ふれあいの里福祉センター 参加者 34名】

元気はつらつグループによる正調福知山踊りで始まり、ボランティアグループの活動報告のあと、「災害時におけるボランティア活動について」と題して福知山市災害ボランティアネットワーク連絡会の代表に講演をしていただきました。また、絵本の読み聞かせを聞き、調理ボランティアによるレーメンの試食を美味しくいただきました。

幼いときにもどった  
 気がして、ほっこり  
 とした気持ちになった。

災害時何をしたら  
 よいかを考える機会  
 になった。

**ボランティアのつどい**

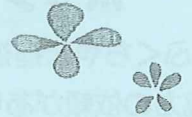
9月10日(土)実施



(講演の様子)

【総合福祉センター 参加者 25名】

「東日本大震災ボランティア活動から学ぶ」として、福知山市の自主研究会の皆さんと「現地支援の取材にあたって」と題して同行取材・活動された記者に、講演をしていただきました。



**大江ボランティアフェスタ**

10月3日(月)実施



(ペン立て作り)

【老人福祉センター 舟越会館 参加者 62名】

ボランティアグループの活動報告のあと、すぐに活用できる牛乳パックを使ったペン立てをつくったり、きよしのズンドコ節の健康体操や大正琴にあわせて歌をうたうなど、楽しく交流ができました。

皆さんとてもなごやかで、  
 笑顔がうれしかった。

救急法の講習は、いざというとき  
 に役に立つので学習できてよかった。

**みわの会**

10月5日(水)実施



(心肺蘇生法の講習)

【東部保健福祉センター 参加者 20名】

ボランティアや地域住民も参加され、福知山消防署から講師として来ていただき、2グループに分かれて、心肺蘇生法やAEDの使い方を学びました。

# 皆さん加入のボランティア保険について

～こんな時は、どうするの？～

## ボランティア活動保険に関するQ&A

▼ ボランティア保険について、よくあるご質問にお答えします。

- Q1 ○活動中にケガをしました。  
ボランティア活動保険とは別に他の保険に加入していますが、  
保険金請求はどちらか一つしかできないのでしょうか？
- A1 ○両方に保険金請求ができます。
- Q2 ○活動中に蜂などに刺されて炎症を起こし、通院した場合は、補償の  
対象になりますか？
- A2 ○原則、補償の対象になりますが、状況によりこととなりますので、  
個別にご相談ください。
- Q3 ○被災地の災害支援活動に行くために、ボランティア活動保険の  
天災タイプに加入しましたが、他のボランティア活動中の事故  
も補償対象になりますか？
- A3 ○被災地以外で行う他の活動中の事故も対象になります。

## ボランティア募集について

ふくちやま福祉会後援会さんからチャリティバザーへの  
協力の依頼がありましたので お知らせします。

### 前日準備

日にち 平成23年12月3日（土）  
時間：内容 午前9時より 会場設営  
午後1時30分より 品物搬入ほか

### 当日の販売のお手伝い

日にち 平成23年12月4日（日）  
時間 午後10時～午後4時すぎ

場 所 三段池公園体育館【受付場所はどちらも武道館】  
連絡先 ふくちやま作業所（藪見さん）TEL24-5245

## ボランティア登録募集

ボランティアセンターは、  
ボランティア活動をしたい人  
とボランティアによる援助を  
求めている人をつなぎます。

「何かやってみよう」と  
いう方、登録をお待ちして  
います。

また、どんな活動があるか  
知りたい方など、センターに  
ご相談ください。

\*\*\* 福知山市社会福祉協議会 \*\*\*

本所：〒620-0035 内記10-18 総合福祉会館内 TEL:23-3573 FAX:24-5282 【担当：松田】	三和支所：〒620-1442 三和町千束375 東部保健福祉センター内 TEL:58-3713 FAX:58-3732 【担当：大槻】
夜久野支所：〒629-1322 夜久野町平野1030 ふれあいの里福祉センター内 TEL:38-9000 FAX:38-9012 【担当：藤本】	大江支所：〒620-0305 大江町波美235 老人福祉センター舟越会館内 TEL:56-0224 FAX:56-1654 【担当：福西】